

Basic Information 保育園について

【基本情報】

名 称：アスクバイリンガル保育園 浅草橋
住 所：東京都台東区浅草橋 3-19-2 富士ビル 2 階
電話番号：03-5833-4835

【入所定員】 38 名

年齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
定員	6 名	7 名	7 名	6 名	6 名	6 名

【開所時間（延長保育時間含む）】

月曜～土曜 7：30～20：30
日・祝日・年末年始 8：00～18：00
基本保育時間 8：00～18：00
(C コースのみ 8：00～19：00)
延長保育時間 7：30～8：00

18：00～20：30

(C コースは 19：00～20：30)

※短時間コース

9：00～15：00

(延長保育 7：30～9：00、15：00～20：30)

【その他】

駐輪場：送迎時のみ駐輪可 駐車場：無
園庭：無 ベビーカー置き場：有

Bilingual Program バイリンガルプログラムとは

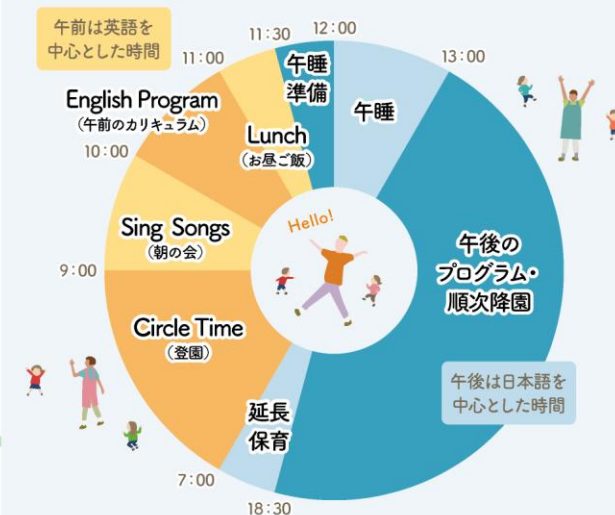
英語を学ぶことが最終目的ではなく、イマージョン教育の考え方をベースとして母国語としての日本語を大切にしつつ、英語環境の中で保育活動を行うことで日常的な生活の中から知識の習得を目指します。



ネイティブの英語講師が常駐
こどもたちが「英語に浸る」時間を設けます

		年間の 単語数	累積の英語 プログラム時間
0歳	外国人講師とともに楽しく過ごすことで英語での環境に慣れる。	—	80
1歳	園生活の一部を英語で行うことにより、無理なく英語の言語中枢を形成。	25	160
2歳	様々なプログラムを通して英語での経験を育みながら、「協調性」や「表現力」を培う。	125	240
3歳	英語を定着させ、さらに表現力や文章力を養う。	375	360
4歳	指示を聞き、何をすべきか考え、理解できるよう導く。	480	480
5歳	様々なプログラムを通し、好奇心を引き出し、国際感覚を養う。	587	600

Daily Flow 一日の過ごし方



～年間行事～



Sports festival (運動会)



Excursion (遠足)



Summer festival (夏まつり)



Game corner

Q & A

Q. おむつの持ち帰りは必要ですか？

A. おむつのお持ち帰りは不要です。また当社は、紙おむつ定額利用サービス（おむつサブスク）を導入しています。このサービスを利用すると、おむつに名前を書いて、園へ持っていく必要がありません。（※利用は任意です。）

ただし、おもらしをしてしまった衣服や嘔吐物・出血時の血が付着した衣服などは感染予防の観点から、園で洗わずにお持ち帰りいただいております。

Q. バイリンガルの先生と関わっている子どもたちの様子はどうでしょうか？

A. バイリンガルプログラムが始まった当初は戸惑う姿がありましたが、今では外国人講師が来ると「〇〇先生！good morning！」と挨拶をしています。また、一緒におままごとやブロック遊び、ダンス、英語のプリントワークなどいろいろな活動を通して常に英語が耳に入ってくる環境です。乳児さんは簡単な単語を話してみたり、幼児さんは英語でやり取りをしようとしてみたりして日々楽しんでますよ。

Tuition 集金させていただくもの

- 入園登録料： 30,000 円
- 夕食代（希望者のみ）： 500 円／食
- 制服代（一歳児以上のみ、入園時）4,180 円
（T シャツ、スモック、たれありカラー帽子）
- 基本コース外利用料金：1,600 円～2,800 円/日
※年齢、契約時間により異なります
- 早朝・延長料金（15 分ごとに清算）：250 円/15 分
- 防水シート 2,600 円（入園時）

Requirements ご用意いただくもの

- ・着替え（下着含む） 2～3 組
 - ・汚物入れ 1 日分 1～2 枚
 - ・お昼寝用バスタオル、防水シート（週末お持ち帰り）
- ★オムツサブスクを導入しています。（2,508 円/月）
食事用スタイやお手拭き、お昼寝用マットは保育園にてご用意します。



毎月ブログも更新中！
園HPはこちら



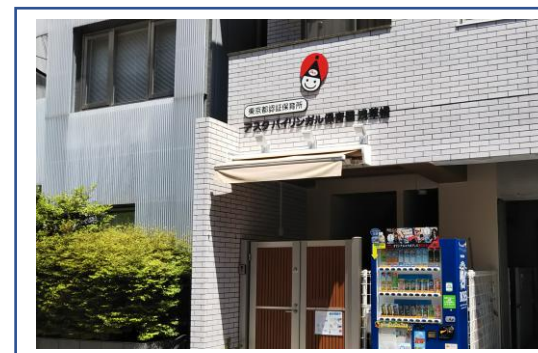
Instagram はこちら

株式会社日本保育サービス
<https://www.nihonhoiku.co.jp/>



ASC Bilingual Nursery School Asakusabashi

アスクバイリンガル保育園 浅草橋



園長コメント

当園では、お子様一人ひとりの思いや意思を大切に、お子様と関わっています。お子様が「今したいこと」を自分で選択、実行、表現できる保育環境を日々追及しています。

バイリンガルプログラムでは、毎日ネイティブ講師と一緒に遊んだり身体を動かしたり、時には英語の教材を使用したりしながら楽しく英語に触れています。将来、世界を舞台に活躍できる、そんな人材育成のきっかけの場となるような保育園作りを目指しています。

園長 倉橋